

安全・安心で くらしやすいまちづくり



現状・課題

- 和歌山県では、人口減少や少子高齢化に伴い、買い物や医療・福祉など日常生活に必要なサービス施設までのアクセスが困難な地域が増える恐れ。
- また、南海トラフ地震や気候変動に伴い激甚化・頻発化する気象災害の発生リスクが高まってきている状況。
- 継続的に多様な形で地域と関わる関係人口の創出や、移住者の増加は、地域の賑わい維持及び発展につながると期待。
- 住みたくなる魅力ある地域づくりや安心して暮らせるまちづくりを進めるためには、道路をはじめとする交通ネットワーク等の整備や、水害・土砂災害・地震・津波対策など県土の強靱化が必要。

取組

魅力ある地域づくりや安心して暮らせるまちづくりを進めることで、多様な関係人口を創出し、移住促進や地域の活性化を図る

- 安全・安心な暮らしを支える道路・河川・砂防・空港・港湾・海岸・漁港メンテナンスプロジェクト**
 - ・災害時はもとより平常時においても本来の機能が発揮できるよう、命や安全を守る公共インフラの維持管理や更新を着実に進めます。
- 安全・安心な暮らしを支える交通安全対策、安全に楽しむサイクリングプロジェクト**
 - ・歩行者の安全を確保するため、歩道整備や交差点改良などに取り組みます。
 - ・利便性や安全性を備えた自転車走行空間の整備を進めます。
- 地域をつなぐ道路整備、地域を豊かにする港づくりプロジェクト**
 - ・日常生活に不可欠なサービス機能を面的に補完・確保するため、道路整備を進めます。
 - ・県内各港湾において、船舶が安全に利用・航行できるよう、整備や浚渫を行います。
- 命を守る河川整備・土砂災害対策・住宅耐震化プロジェクト**
 - ・水害・土砂災害から命を守るため、河川整備や土砂災害対策を進めます。
 - ・建築物の倒壊から命を守るため、住宅耐震化を促進します。
- 心地よい暮らしを支える浄化槽整備・公園整備プロジェクト**
 - ・安心して心地よく生活できるよう、浄化槽設置を促進します。
 - ・安心して公園を利用できるよう、公園の整備や老朽化対策を進めます。

寄附金の使途

道路・河川・砂防・公園・空港・港湾・漁港・海岸修繕、歩道整備などの交通安全対策、道路整備、サイクリングロード整備、河川整備、土砂災害対策、浄化槽設置に対する補助、住宅耐震診断及び住宅耐震化に対する補助、港湾整備 等